

ヘルスケア認定寝具™ 敷マット

&FREE SA レギュラー



点で支える心地よさ。

身体に感じる心地よい凹凸感。
表面独自の凹凸4層構造が体圧を分散させ快眠ラインを保ち、横向き寝にも対応。
質の高い眠りへと誘います。



質の高い眠りをもたらすマットレスで、明日も元気に。

良質な睡眠は、健やかな暮らしに欠かせません。質の高い睡眠で心身のコンディションを整えるためにも、一人ひとりに最適な寝具が必要です。そこで、&Freeのマットレスが役立ちます。中身はクッション性に優れたウレタン素材で、点で支える独特な凹凸構造が体圧負担を分散しつつ、自然な寝姿勢を保持。仰向け、横向きなど、さまざまな寝姿勢に対応し、寝返りもスムーズです。通気性にも優れていて、ムレを軽減するなど、機能面から皆さまの快眠をサポートするマットレスです。

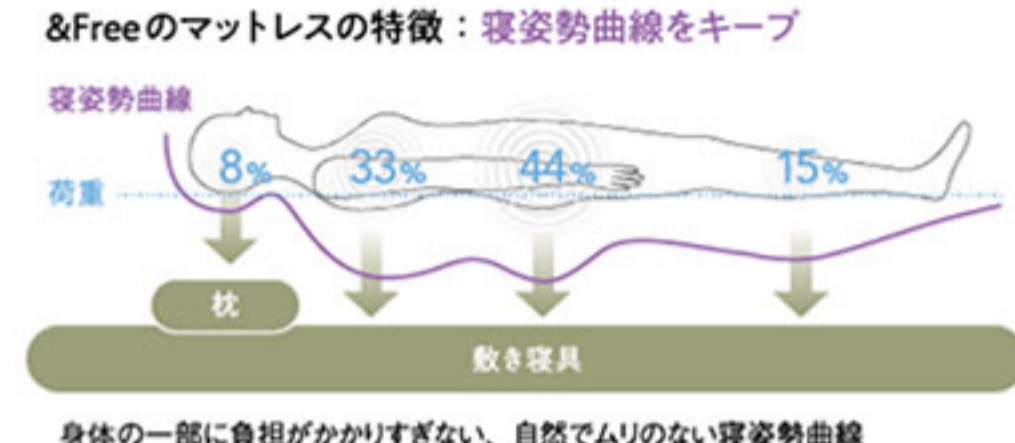


&Free マットレス SA

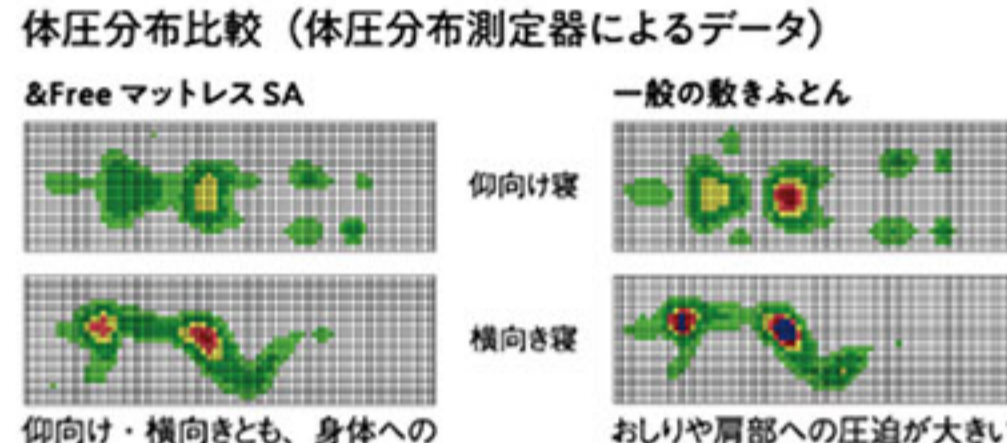


体圧分散 × 寝姿勢保持

クッション性に優れたウレタン素材の表面を凹凸構造にすることで、ボディラインに合わせてマットレスがなめらかにフィット。体圧負担を分散します。ウレタン素材のベース部が身体をしっかり受け止めて、自然な寝姿勢をキープ。仰向け・横向き・寝返りも快適で、質の高い睡眠へ導きます。



身体の一部に負担がかかりすぎない、自然でムリのない寝姿勢をキープ



体圧分散比較 (体圧分布測定器によるデータ)

点で支える

表面を凹凸構造にすると、点と点の間に隙間が確保されます。点で支えることで、接触面の血行を妨げにくくする効果が期待できるとともに、身体への負担を軽減します。



点で支えるマットレスの圧迫部分に隙間をつくります。



縦方向と横方向の通気路で通気性が向上。

優れた通気性

ウレタンの通気を促す構造により、湿気や汗を拡散・放湿する機能を発揮し、睡眠中の不快感を軽減します。

独自の4層特殊立体構造で体圧分散。横向き寝にも対応。

SA・SGともに圧迫感を緩和し、質の高い眠りを実現します。

自然でムリのない快眠ラインをキープ

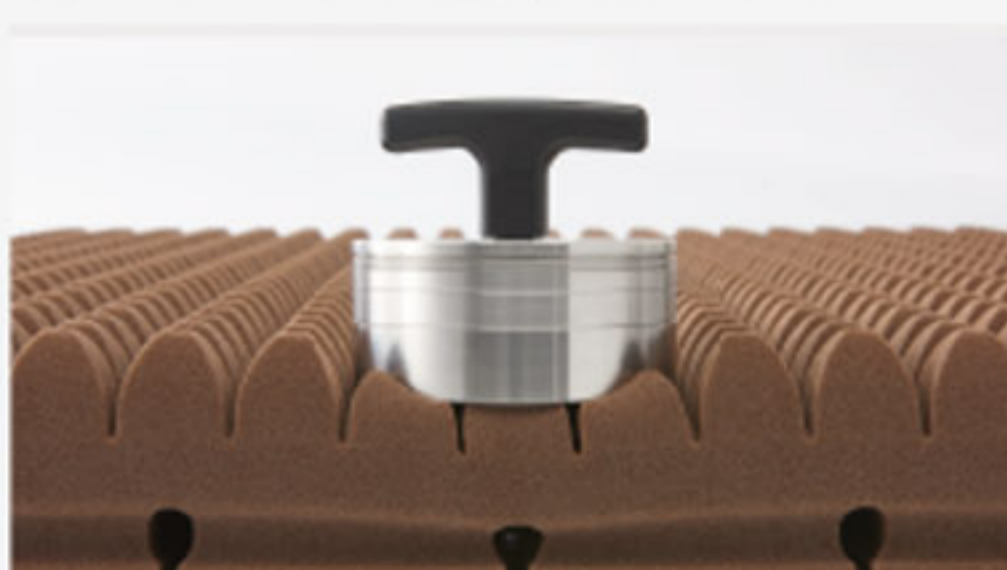
&Free マットレス SA

独自の4層特殊立体構造が体圧を分散、快適な寝姿勢に

3×3ブロックで、ボディラインにしっかりとフィット



上部部表面の1800個の凹凸が体圧を分散し、血行を妨げにくく、圧迫感を緩和。クロススリットにより、通気性も向上。

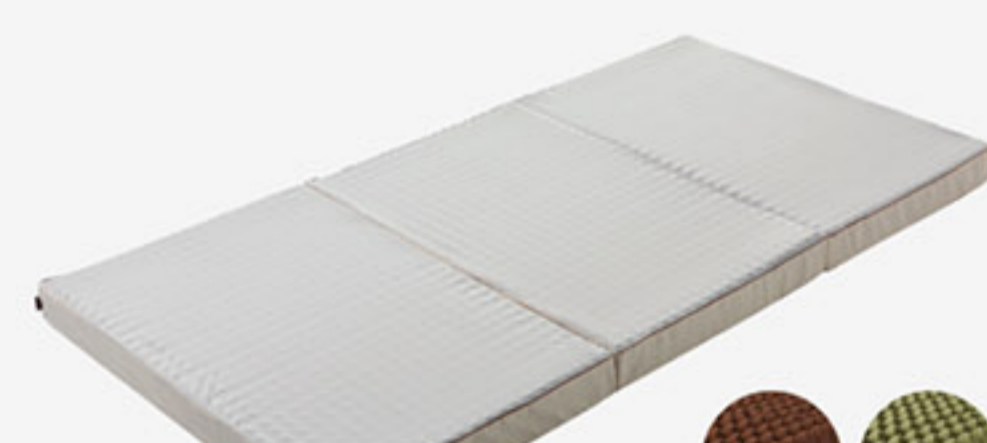


3×3個の点による凹凸構造のブロックが、それぞれ独立して身体を支えるので、寝返りもスムーズで、横向き寝にも対応。

&Free マットレスSA

レギュラー／ハード

上部部表面の1800個の凹凸が身体を支え、ベース部が沈み込みを調整。ムリのない寝姿勢に。

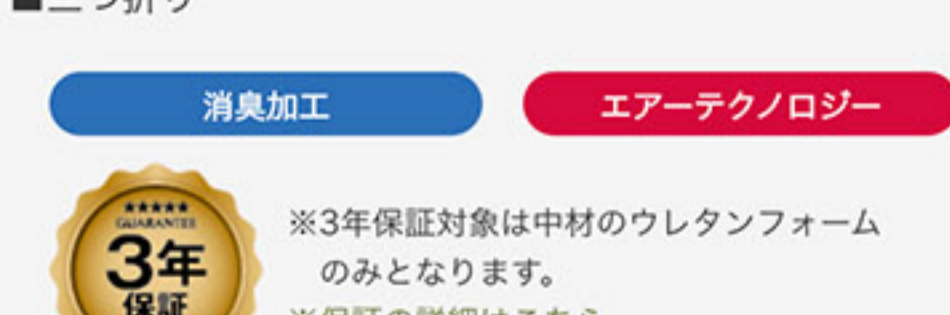


レギュラー	[FE0653]
シングル	9×97×195cm ¥99,000 (税込)
セミダブル	9×120×195cm ¥121,000 (税込)
ダブル	9×140×195cm ¥143,000 (税込)

【配色】ブラウン
■表地 (消臭加工) : レーヨン83% ポリエステル17%
側面・裏地 : 綿100%
/詰めもの : ウレタンフォーム140N
■三つ折り

ハード	[FE0653]
シングル	9×97×195cm ¥115,500 (税込)
セミダブル	9×120×195cm ¥137,500 (税込)
ダブル	9×140×195cm ¥159,000 (税込)

【配色】ダークグレー
■表地 (消臭加工) : レーヨン83% ポリエステル17%
側面・裏地 : 綿100%
/詰めもの : ウレタンフォーム170N
■三つ折り



販売店のご案内 >

マットレスのお手入れ

ここでは、一般的なお手入れ方法について説明しています。
商品によって扱い方が異なるため「取り扱い絵表示」や「注意書き」にしたがって、正しい方法でお手入れをしてください。

カビを発生させない

マットレスは原則、丸洗いや天日干しができません。一度カビが発生してしまうと完全に除去することは難しいため、何よりもカビを生えさせないようにすることが重要です。

マットレスを直接床に置かない

直接床に置くと、冬は床との温度差によって結露し、夏は汗の抜け口がないためカビの原因に。

マットレスに直接寝ない

直接寝るとマットレスが汗を吸収してしまうので、必ずベッドパッドを使用。シーツ、ベッドパッドはこまめに替えるか洗濯を。

ベッドの下に収納しない

ベッドの下に収納ボックスを置くと、通気性が悪くなりカビの原因に。もし置く場合は、定期的に収納ボックスを出して換気を。

除湿シートを使う

カビ対策に効果が感じられないときは除湿シートを使用。また、カビが生えてしまったら、マットレスに直接日光を当て、干すことでカビの繁殖を防ぎましょう。